

# 2024年7月期 第2四半期 決算補足資料

2024年3月29日

**INB** 株式会社 **稲葉製作所**

証券コード：3421  
(東証スタンダード市場)



## 業績サマリー

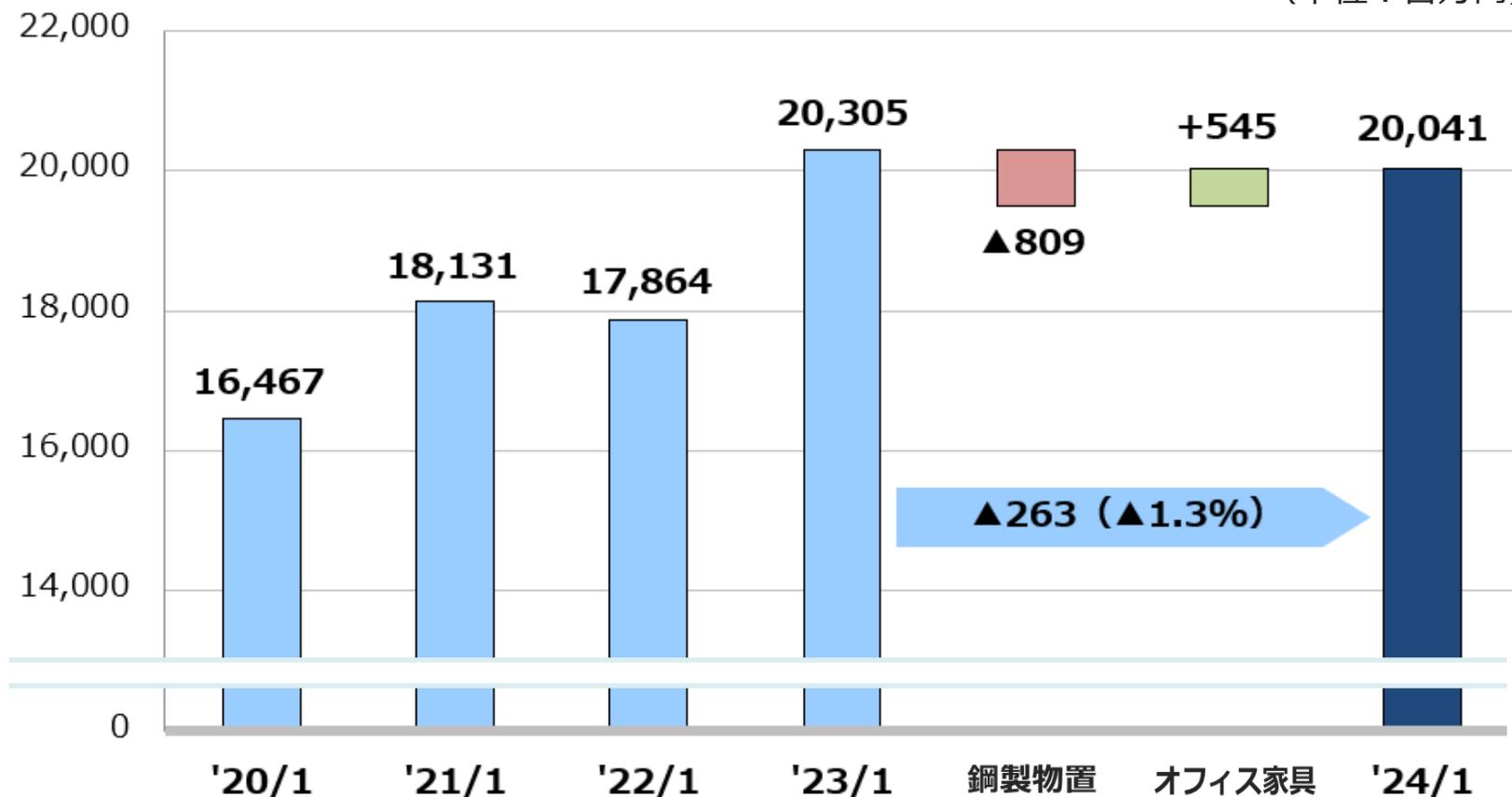
(単位:百万円)	2023/07期		2024/07期			
	2 Q累計	対売上比	2 Q累計	対売上比	前期比	
売上高	20,305	100.0%	20,041	100.0%	▲263	▲1.3%
鋼製物置	14,807	72.9%	13,998	69.8%	▲809	▲5.5%
オフィス家具	5,497	27.1%	6,043	30.2%	+545	+9.9%
売上総利益	5,045	24.8%	5,439	27.1%	+393	+7.8%
償却前営業利益	2,011	9.9%	2,192	10.9%	+181	+9.0%
営業利益	1,122	5.5%	1,363	6.8%	+240	+21.4%
経常利益	1,294	6.4%	1,544	7.7%	+249	+19.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	860	4.2%	1,136	5.7%	+276	+32.1%

## 連結売上高

- ・ 鋼製物置は 5.5%の減収、オフィス家具は 9.9%の増収
- ・ 全体では 1.3%の減収となった

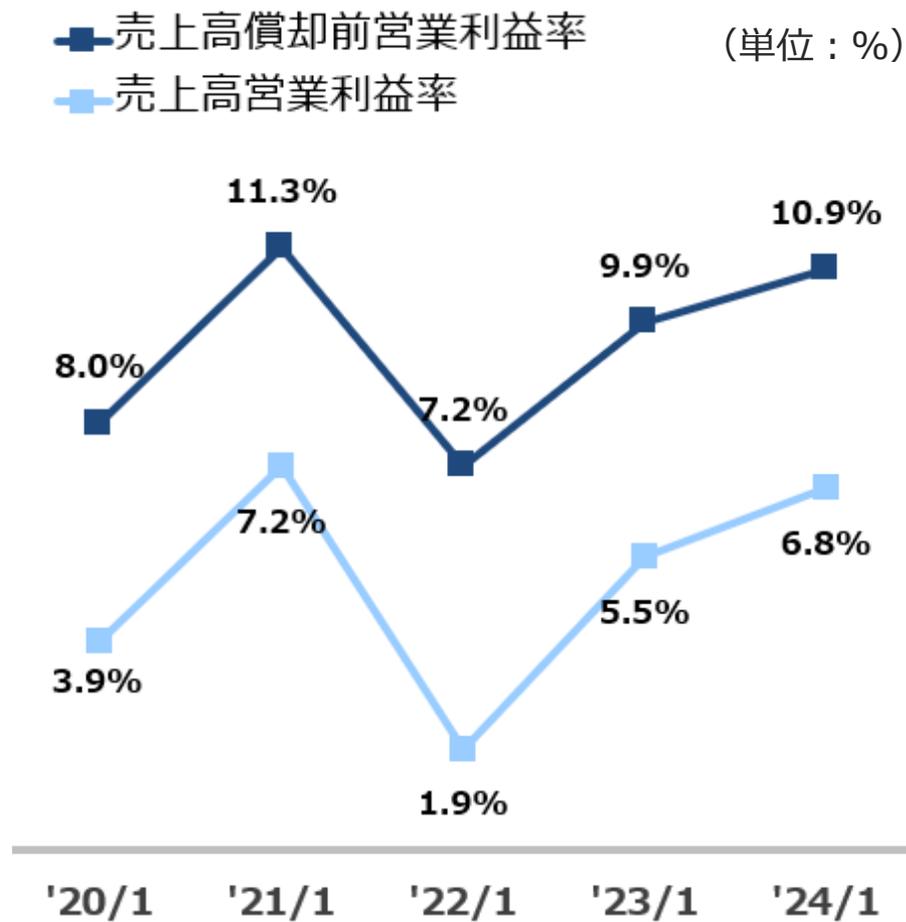
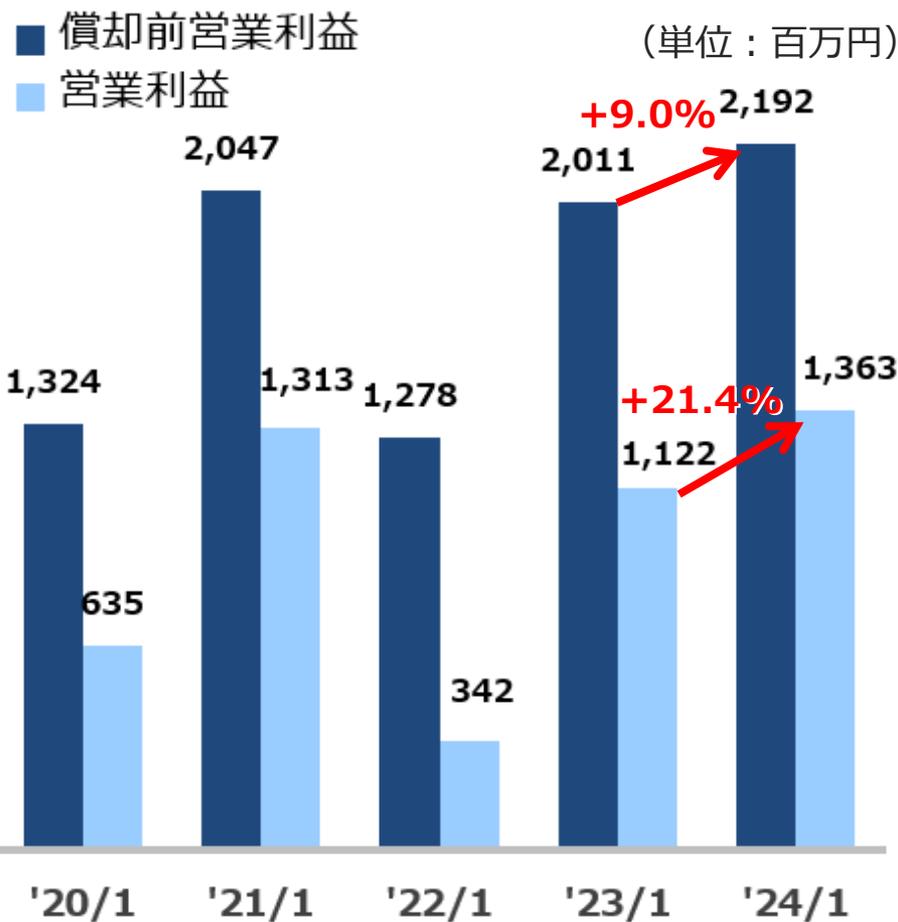
連結売上高推移

(単位：百万円)



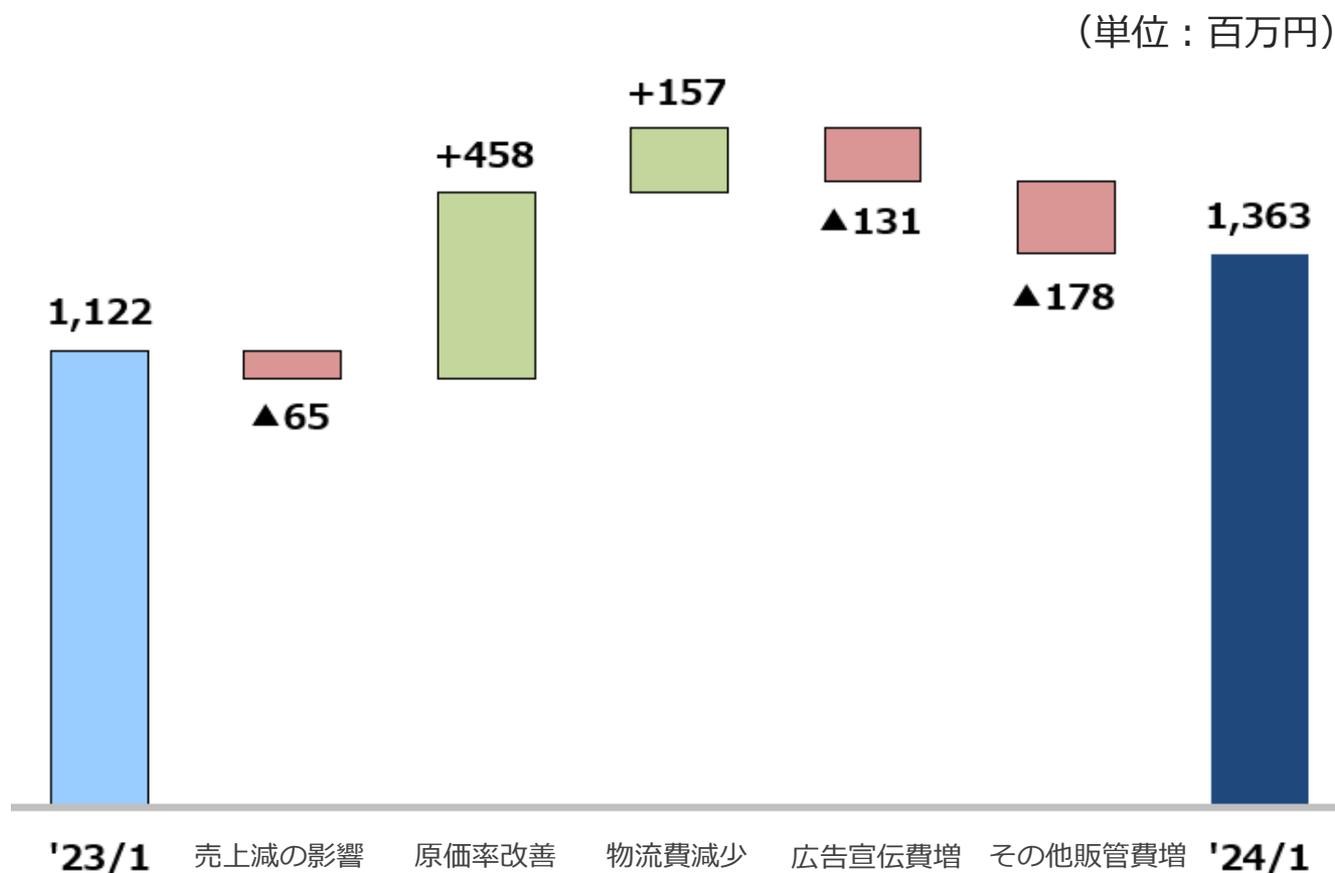
# 連結営業利益・償却前営業利益

- ・ 営業利益は 240百万円（21.4%）の増益
- ・ 償却前営業利益は 181百万円（9.0%）の増益



## 連結営業利益 前期比増減要因

- ・ 出荷数量は減少も、価格改定、生産効率化により原価率は改善
- ・ CMの再開などにより、広告宣伝費は増加

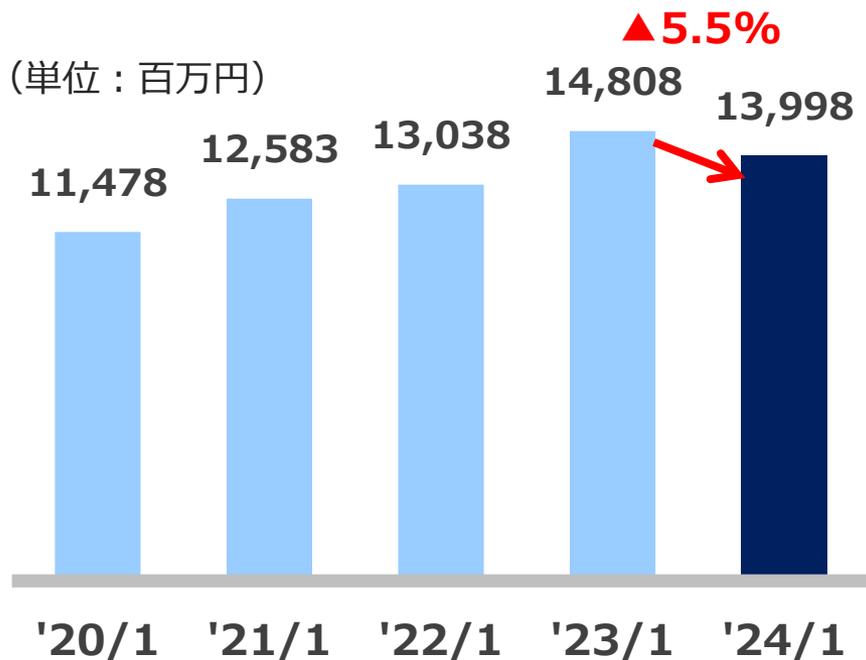


# 鋼製物置セグメント

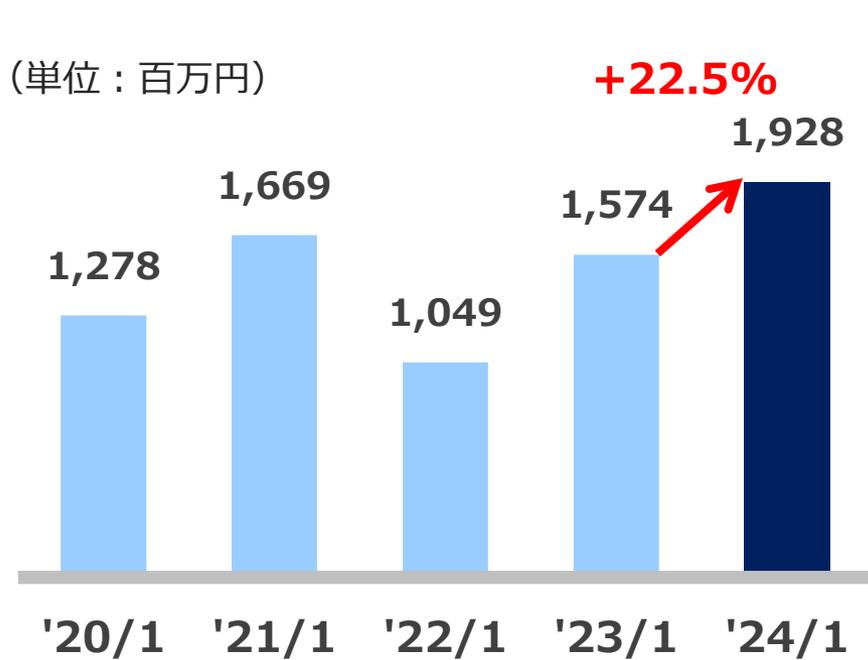
- ・ 価格改定や物価高に伴い個人消費が振るわず、厳しい事業環境
- ・ セグメント売上高は、販売数量の減少により、810百万円（5.5%）減収
- ・ セグメント利益は、原価率の改善により、354百万円（22.5%）増益

※鋼材価格などの高騰に対応するため、2021年10月・2022年7月・2023年1月に価格改定を実施

## セグメント売上高



## セグメント利益



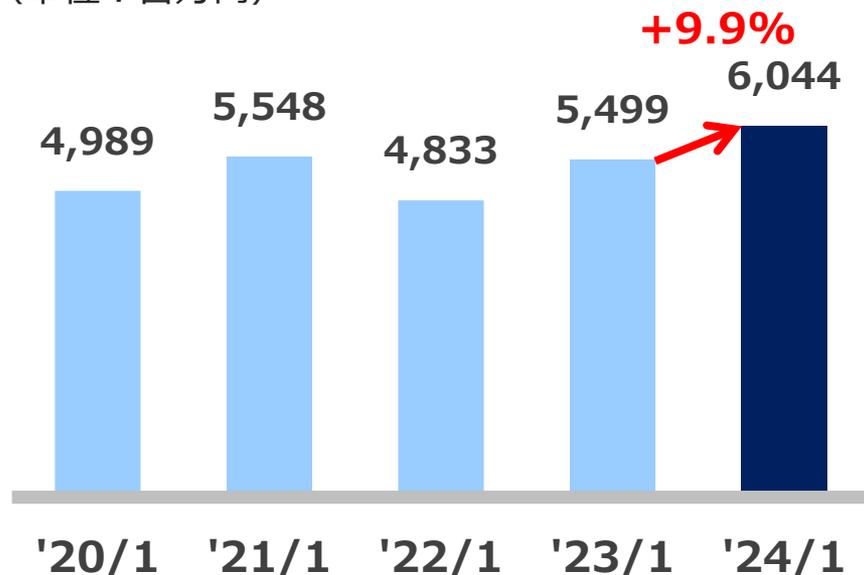
# オフィス家具セグメント

- ・新しい働き方に対応したオフィスのリニューアル需要などが増加
- ・セグメント売上高は、販売価格の改善等により、544百万円（9.9%）増収
- ・セグメント利益は、加工費の増加等により、97百万円減少

※鋼材価格などの高騰に対応するため、2022年1月・2022年8月・2023年1月に価格改定を実施

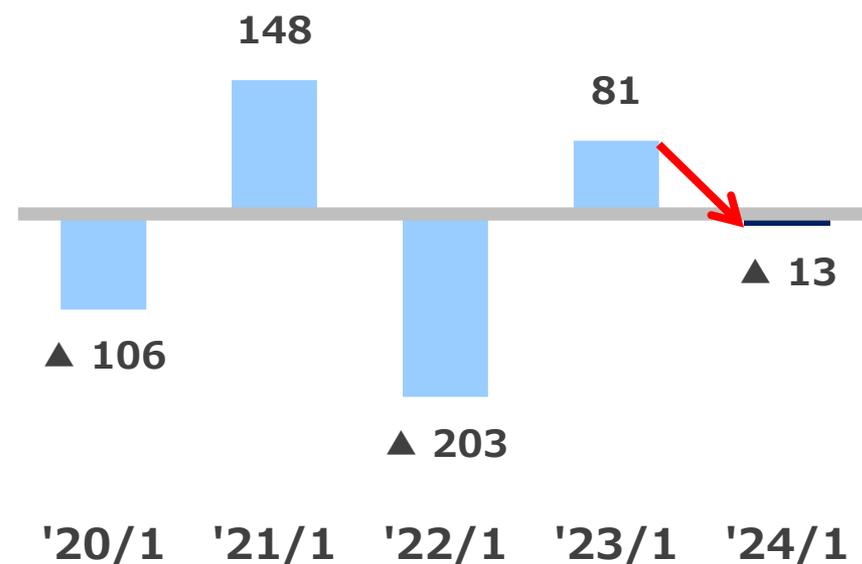
## セグメント売上高

(単位：百万円)



## セグメント損益

(単位：百万円)



## 通期業績予想を修正（2024年3月15日開示）

- ・物置の価格改定に伴う駆け込みの反動減や需要減少により、売上高は当初予想を下回る見込み
- ・原価率の改善、販管費の抑制により、利益は当初予想を上回る見込み

(単位:百万円)	2023/07期		2024/07期 当初予想			2024/07期 修正予想			
	実績	売上比		売上比	前期比		売上比	前期比	当初予想比
売上高	41,824	100.0%	44,000	100.0%	+5.2%	42,600	100.0%	+1.9%	▲3.2%
鋼製物置	29,484	70.5%	31,000	70.5%	+5.1%	29,460	69.2%	▲0.1%	▲5.0%
オフィス家具	12,339	29.5%	13,000	29.5%	+5.4%	13,140	30.8%	+6.5%	+1.1%
営業利益	2,754	6.6%	2,570	5.8%	▲6.7%	3,080	7.2%	+11.8%	+19.8%
経常利益	3,106	7.4%	2,910	6.6%	▲6.3%	3,430	8.1%	+10.4%	+17.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,970	4.7%	2,270	5.2%	+15.2%	2,450	5.8%	+24.3%	+7.9%

# 自己株式の消却・取得を実施。配当は年間32円を予定

## 自己株式消却

- ・消却株数：90万株  
(消却前の発行済株式総数の5.0%)
- ・消却日：2023年10月31日

## 自己株式取得

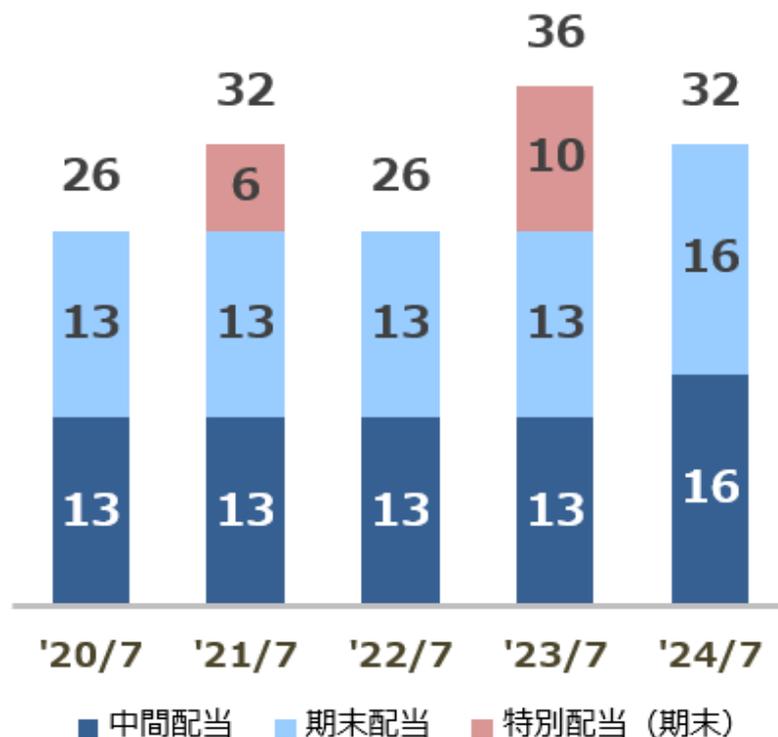
- ・株数上限：50万株  
(発行済株式総数（自己株式を除く）の3.0%)
- ・金額上限：7.5億円
- ・取得期間：2024年3月18日～2024年8月30日

## 配当

- ・中間配当：16円
- ・期末配当：16円（予定）
- ・合計：32円（予定）

## 配当金額の推移

(単位：円)



# コロナ禍で休止していた営業イベントを再開

## CM制作

- ・2019年以来4年ぶりに撮影

## 物置勉強会

- ・コロナ禍では  
オンラインでの開催だったが  
工場での開催を再開
- ・コロナ禍の経験を活かし、  
販売店様の実状に合わせて  
オンライン開催も継続

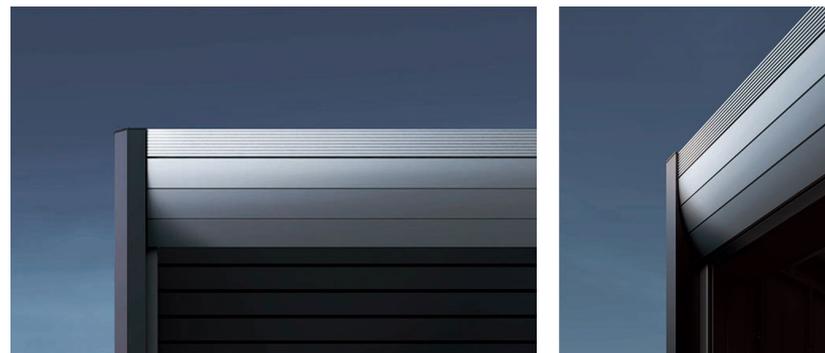


物置勉強会

# 新バイクガレージ「アルシア フィット」発売

**ARCIAFIT**  
アルシアフィット

- ・ 2023年9月発売
- ・ 好評のデザイナーズガレージ「アルシア」にバイクガレージサイズを追加
- ・ シンプルで上質なデザインと豊富なオプションで自分好みの空間に



# 各地のモーターサイクルショーに出展



- 各地で開催されるモーターサイクルショーに出展  
新製品バイクガレージ「アルシアフィット」をPR

**第51回 東京モーターサイクルショー**  
東京ビッグサイト 3/22fri 23sat 24sun  
西1.2.3.4ホール&アトリウム、西屋上展示場で開催



第3期 やっぱ、バイクっていいかも!  
**名古屋モーターサイクルショー**  
(愛知県国際展示場)  
4/5(金)6(土)7(日) Aichi Sky Expo



**40th 大阪モーターサイクルショー-2024**  
3/15(金)・16(土)・17(日) インテックス大阪1・2号館 / 屋外特設会場

# 電動開閉ガレージ「タフレイジ」発売

タフレイジ  
**TAFRAGE**

- ・ 2023年9月発売。2024年1月にシャッタータイプを追加
- ・ 指定建築材料を使用した軽量鉄骨造で、頑丈な構造体のガレージ
- ・ 【多雪型では当社初】 乗用車2台用のガレージで庫内柱がない大空間を実現



天井に沿ってパネルがスライドするオーバースライドタイプ



シャッタータイプには、静かで風に強い、  
発泡ウレタンアルミ成形スラットを採用

# FORTAシリーズに縦長大型タイプを追加

フォルタ  
**FORTA**

- ・ 2024年1月発売
- ・ 主カシリーズ「FORTA」に縦長大型タイプを追加
- ・ 空きスペースにフィット。大容量の物置にムダなく収納



2色 扉カラー



CG

チャコールグレー



PS

プラチナシルバー

ハイエンド ストロング  
**HS Hi-end Strong**

主要部材には、  
強度保証のある鋼材を使用。  
強風や地震に対する強度が  
建築基準法に対応。（一部機種）

# 小型収納庫「シンプル」に新色を追加

## シンプル

- ・ 2023年 8月発売
- ・ 落ち着いた端正な佇まいの新色を追加
- ・ 本体色と扉色に光沢感が控えめな「フランネルグレー」色を採用



従来色

# セミクロースドブース「VIAROOM」発売

## VIAROOM

【ヴィアルーム】

- ・ 2024年2月発売
- ・ オンラインとリアルが融合するセミクロースドブース



ソファも選択可能



1人用からミーティング用までサイズラインアップ

## 「イナバ倉庫」の納入事例

## 鉄道高架下の土地を活用した レンタル収納店舗 +コインランドリー店舗

橋脚間にぴったりとおさめた、シンプルなデザインの店舗を建てました。

所在地	埼玉県草加市
竣工年月	2023年9月
店舗面積	163.59㎡(49.6坪)
建設タイプ	SGN（イナバ倉庫）
業種	収納事業+コインランドリー



## 「イナバ倉庫」の納入事例



## 駐車場の空きスペースを活用した テナント店舗

標準パッケージを活用し、シンプルかつスタイリッシュな外観に仕上げました。出入口は、半自動ドアにし、お客様用と従業員に分け、スムーズな動線を作りました。

所在地	埼玉県三郷市
竣工年月	2023年9月
店舗面積	81.82㎡(24.8坪)
建設タイプ	SGN（イナバ倉庫）
業種	店舗

【ご参考】  
会社概要

 株式会社 稲葉製作所

証券コード：3421  
(東証スタンダード市場)



# 会社概要

社名	株式会社稲葉製作所（英文名：INABA SEISAKUSHO Co., Ltd.）	
代表者	代表取締役社長 稲葉 裕次郎	
本社	〒146-8543 東京都大田区矢口2丁目5番25号	
創業・設立	【創業】1940年4月【設立】1950年11月	
資本金	11億3,204万8,500円（2024年1月31日現在）	
事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで	
上場	東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード：3421）	
従業員数	【単体】861名【連結】1,075名（2024年1月31日現在）	
事業内容	オフィス家具・物置の製造、販売	
事業拠点	工場：3 営業所：9 配送センター：23	
連結子会社	イナバインターナショナル株式会社 イナバクリエイト株式会社 株式会社共進	
URL	<a href="https://www.inaba-ss.co.jp/">https://www.inaba-ss.co.jp/</a>	

# 創業以来「モノづくり」にこだわり続けて成長

**1940年**

創業者稲葉庄市が  
プレス加工業を創業



**1950年**

株式会社稲葉製作所  
設立



**1961年**

オフィス家具  
生産開始



**1975年**

イナバ物置  
生産開始

**1986年**

デスク「Trygon」  
グッドデザイン大賞受賞



**1987年**

「100人乗っても大丈夫！」  
CMスタート



**2000年**

東京証券取引所上場

**2007年**

本社新社屋完成



**2012年**

イナバ倉庫発売



**2013年**

イナバ富岡メガソーラー  
発電開始



**2016年**

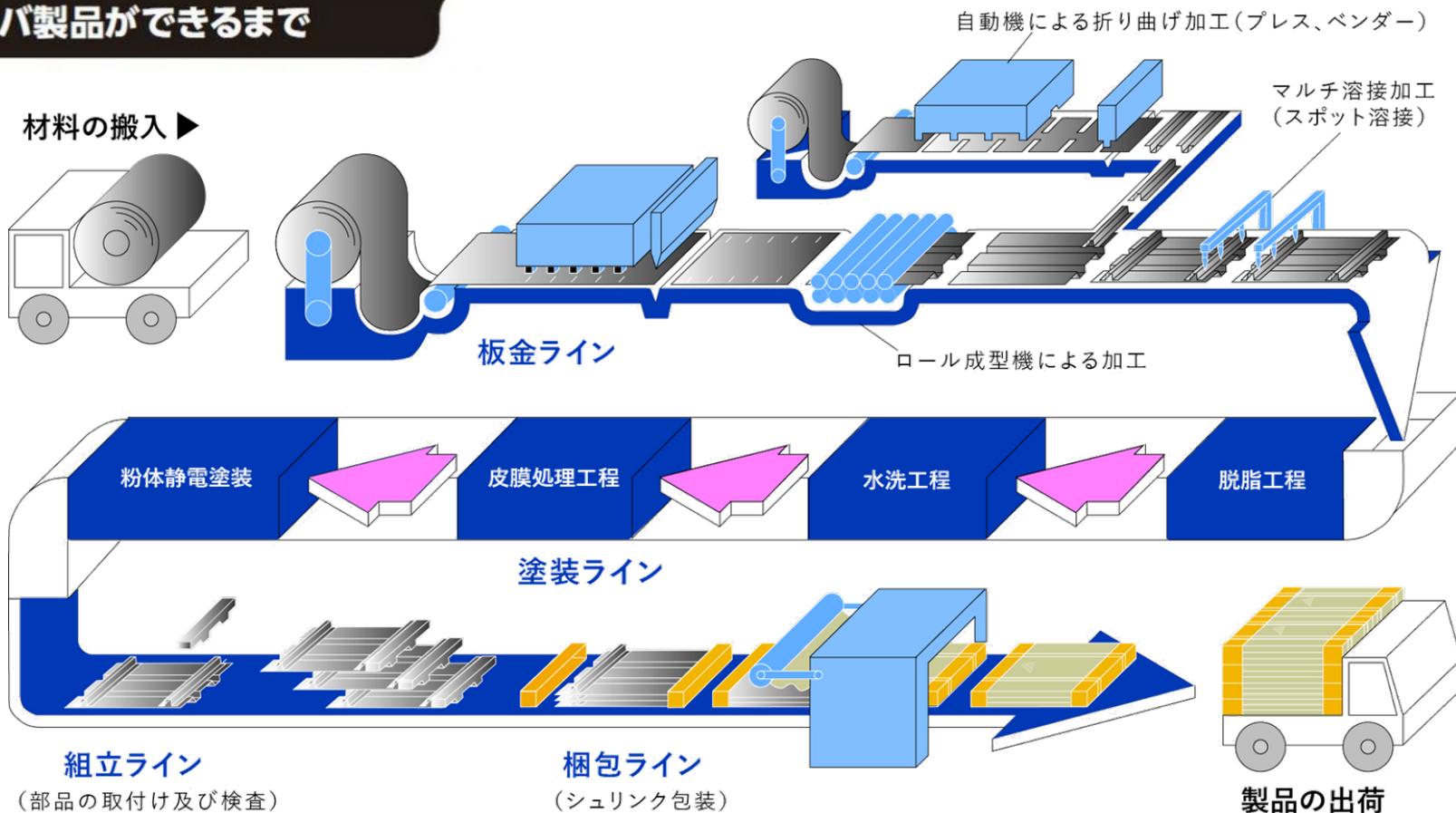
富岡工場稼働

# 材料切断～梱包まで一貫生産。高品質と低コストを両立

高い自社生産比率が、  
ハイコストパフォーマンスを具現化します。

イナバの製造に関する内製比率は極めて高く、90%強となっています。メーカーから直接搬入されるコイル、アルミ素材など原料の加工から最終検品まで、すべて自社で一貫して製品化する体制がとられています。また、加工専用機械や金型製作、ライン編成、塗装設備等も自社で設計、製作。徹底的に合理化が図られていますので、コストの削減に寄与した、高品質な製品を提供することができます。

## イナバ製品ができるまで



# Inaba Office System ラインアップ

## ■ デスク



## ■ チェア



## ■ ブース



## ■ パーティション



## ■ ユニット収納



## ■ 防災備蓄



# イナバ物置 ラインアップ

## イナバ物置

### ■ 小型物置

ドア型収納庫



**アイビーストッカー**  
BJX Type

タイヤ収納庫



**タイヤストッカー**  
BJX-T Type

収納庫



**シンプル**  
MJX / MJX-F Type

二重構造収納庫



**ナイソーシスター**  
KMW Type

### ■ 一般物置

断熱構造物置



**ナイソー**  
SMK Type

断熱材付物置



**FORTA+**  
FP Type

中型物置



**FORTA**  
FS Type

屋根傾斜変更物置



**FORTA**  
FK Type

縦長大型物置



**FORTA 縦長大型**  
FT Type

大型物置



**FORTA 大型**  
FB Type

開放スペース併設物置



**FORTAwith**  
FW Type

シャッター物置



**シャッター物置**  
FF Type

### ■ パブリック（公共）スペース向け

連続型物置



**FORTA 連続型**  
FD / FL Type

ゴミ保管庫



**ダストボックス**  
FS / FF Type

ゴミ保管庫



**dustbox mini**  
DBN / DCN Type

自転車置場



**イナバ自転車置場**  
BP / BT / BYX / BM /  
BFX Type

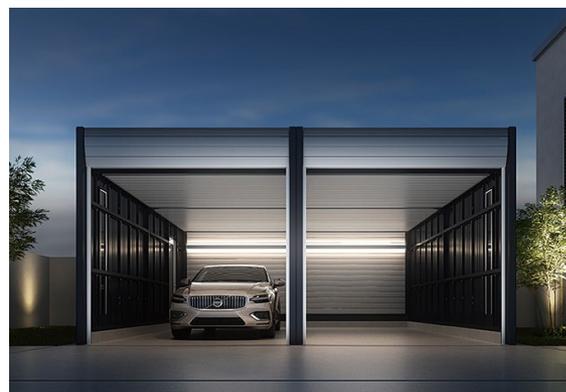
# イナバ倉庫・ガレージ・バイクガレージ



**イナバ倉庫**



タフレージ  
**TAFRAGE**



**ARCIA**  
アルシア



ガレーディア  
**GARADIA**



**バイク保管庫**



**ARCIA FIT**  
アルシアフィット

# 厳しい独自の品質管理

## 社内での独自試験

- ・ 厳しい基準の独自試験を社内で実施
- ・ 試験機器なども自社で制作

## 品質向上委員会

- ・ 各部門から役員も参加し毎月開催
- ・ 製品の開梱から組立まで行い、  
組立のプロセスや完成品の品質を検証

## 沖縄曝露試験場

- ・ 強い日射しと海からの潮風に  
長期間さらし、物置の耐久性をテスト



沖縄曝露試験場

# 信頼を深める「イナバファン」づくり

代理店様・販売店様との相互理解を深めるためのイベントを毎年開催。強固な販売ネットワークを構築。

## 物置勉強会

- ・ 販売員様を対象とした研修
- ・ 累計参加人数は延べ8万人超

## 物置組立競技会

- ・ 組立職人様の技能向上
- ・ より良い製品開発へのフィードバック

## 代理店会

- ・ 代理店様とのコミュニケーション
- ・ 毎年この機会にCMを撮影

## オフィストータルフェア

- ・ オフィス家具新製品をPR
- ## 施工セミナー
- ・ 各地で小規模に多数回開催



▲組立競技会



▲オフィストータルフェア

# 環境配慮型企業としての取り組みを継続



ISO14001 認証取得

## 本社屋上ソーラーパネル

本社使用電力の1/3を賄う発電量



## イナバ富岡メガソーラー

2メガワットの出力規模



そのほか…

- ・各拠点LED照明化
- ・工場の有害物質排出抑制

…など

## 将来に関する記述等について

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2024年3月29日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2024年3月29日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。